

高規格道路
(自動車専用道路)

南部東道路

地域之力、暮らしの向上を支える南部東道路



追加 JCT 付近完成予想図

※本パンフレットに掲載の完成予想図は道路等のイメージを示したもので実際とは異なる場合があります。

南部東道路とは

南部東道路は、南城市の知念・玉城の島尻東地域から大里を經由して南風原町内の那覇空港自動車道にジャンクション形式で連結する高規格道路です。定時・定速を確保し、那覇市までの30分圏域の確立を図り、地域住民に都市的サービスを提供するとともに南部圏域の振興を支援する道路です。

当該地域は、那覇市から半径15キロメートル圏内という好位置にありながら急峻な地域等による幹線道路の整備の遅れで車の移動にも時間がかかるうえ、既存の県道南風原知念線においては、斜面崩壊により迂回を余儀なくされるなど不便な地域とされてきました。

そのため、世界遺産の斎場御嶽やあざまサンサンビーチ等、多くの観光資源を有する当該地域の観光振興や地場産業の発展にも影響を及ぼしており、早急な幹線道路の整備は当該地域や南部圏域全体にとって極めて重要な課題となっております。



斎場御嶽

事業の経緯

平成 5 年 3 月	東部振興開発道路促進期成会・(財)南部振興会・島尻地域振興開発推進協議会より、沖縄県知事あて道路整備の陳情
平成 5 年 12 月	「沖縄県広域道路整備基本計画」のなかで、広域道路（交流促進型）として位置付け
平成 6 年 12 月	地域高規格道路の「計画路線」としての指定
平成 9 年 9 月	地域高規格道路の「調査区間」の指定
平成 13 年 11 月	関係 5 町村（南風原町、大里村、佐敷町、玉城村、知念村）の助役を中心とする「南部東道路調査検討委員会」を立ち上げ、行政レベルでのルート検討を開始
平成 15 年 2 月	「南部東道路調査検討委員会」にて、南風原町山川から玉城村垣花のつきしろ IC（仮称）までの計画ルートが決定
平成 18 年 3 月	地域高規格道路の「整備区間」に指定
平成 23 年 4 月～	事業着手
平成 23 年 9 月	都市計画決定
平成 23 年 10 月	環境影響評価書公告縦覧
平成 26 年 5 月	都市計画変更（4 工区）
平成 26 年 7 月	都市計画事業認可（4 工区）
平成 27 年 4 月	都市計画変更（3、5 工区）
平成 27 年 7 月	都市計画事業認可（3、5 工区）
平成 27 年 8 月	南部東道路起工式
平成 28 年 1 月	南部東道路建設現場事務所開所
平成 30 年 3 月	事業計画の変更（那覇空港自動車道への直接乗り入れ）
令和 2 年 4 月	都市計画変更（2 工区）（神里トンネル～南城大里 IC）、JCT 設置、全線自動車専用道路
令和 3 年 2 月	都市計画事業認可（2 工区）（神里トンネル～南城大里 IC）
令和 3 年 3 月	4 工区（南城大城 IC～南城佐敷・玉城 IC）供用開始

南部東道路の整備効果

観光振興 南部東道路の整備によって…

観光地間のアクセス向上が期待できます。
例えば、斎場御嶽から首里城までピーク時で約 17 分の短縮が見込まれます。



医療支援 南部東道路の整備によって…

医療施設までの迅速な搬送が期待できます。
例えば、南城市知念出張所から県立南部医療センター・こども医療センターまでピーク時で約 17 分の短縮が見込まれます。



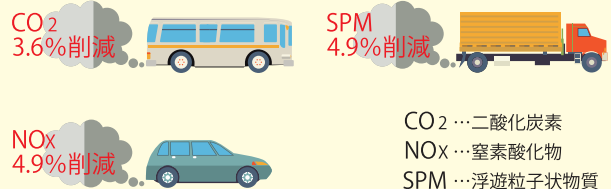
産業振興 南部東道路の整備によって…

混雑緩和に伴う那覇空港までの物流の効率化が期待できます。
これを渋滞損失額に換算すると、その削減量は、年間約 27.5 億円になります。また、空港までの 30 分圏域（30 分以内で到達する範囲）に居住する人口が、現在より約 2.1 万人増加します。



沿道環境 南部東道路の整備によって…

現道の沿道環境の改善が期待できます。
例えば車の排出ガスである CO₂、NO_x、SPM が年間あたりそれぞれ約 4,300t、16.4t、1.5t の削減が見込まれます。



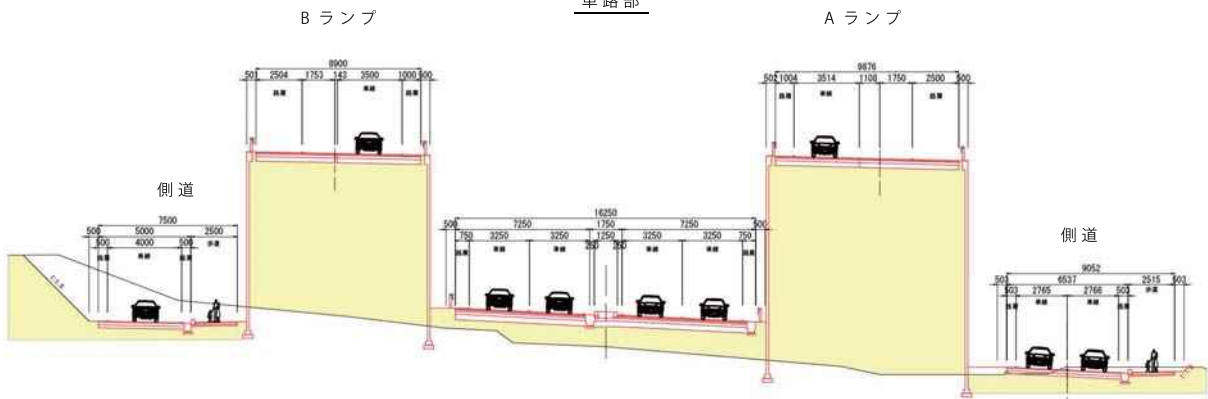
南部東道路の概要

事業区間	L= 約 7.4km (南風原町字喜屋武～南城市玉城字垣花)
道路規格	第3種第2級 設計速度 60km/h
道路幅員	W=16.25m (完成4車線) ※W=8.5m (暫定2車線) 下り
主要構造物	トンネル 1箇所 橋梁 21箇所 (うち本線橋 18箇所、跨道橋 3箇所) 横断ボックス 9箇所
事業費	約 386 億円 (暫定2車線)
事業期間	2011年度～2020年代後半

標準断面図

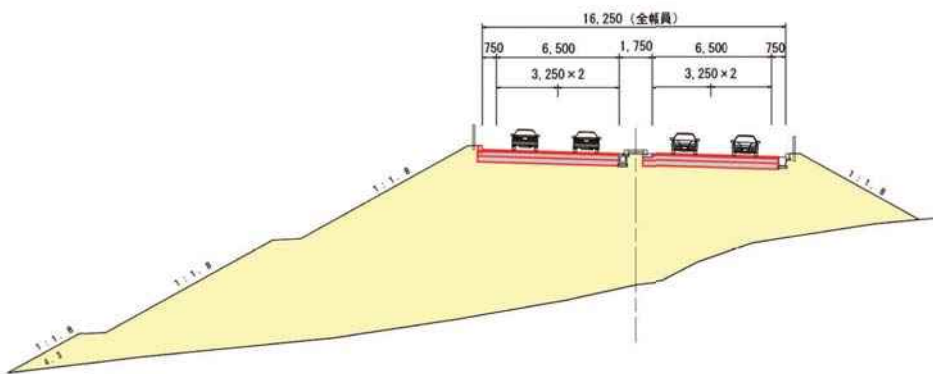
① - ①

単路部



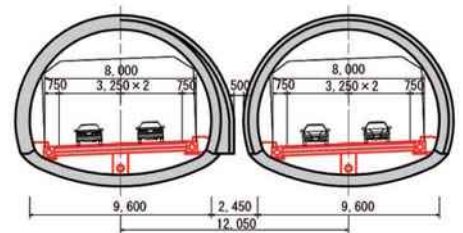
③ - ③

一般部



② - ②

下り トンネル部 (山岳トンネル部) 上り

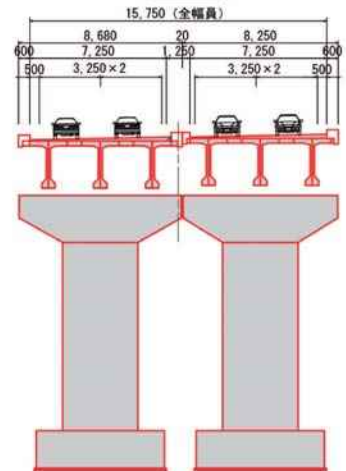


⑤ - ⑤

掘削部



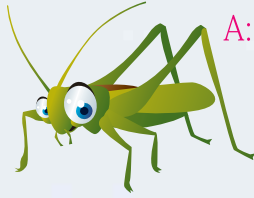
④ - ④



自然・生活環境への配慮



Q: 環境影響調査によって確認された重要な動植物等への対応は？



A: 小動物については移動経路の分断を回避するために橋梁等を設置するなど、移動障害の影響を低減する計画とします。植物種については移植を行い保全します。

Q: 現況の市道や農道などの生活道路への影響は？

A: 南部東道路の整備によって分断される道路は、トンネル、橋梁、う回路などを設置して現況に応じたアクセスを確保します。

Q: 南部東道路整備によって改変された地形の緑化はどうなりますか？

A: 法面等の緑化にあたっては、在来種の使用、または自然促進工（周辺に自生する植物の自然進入による緑化）により周辺の植生と調和する計画としました。



Q: 工事における騒音や粉じん等への対応は？

A: 資材の搬入・搬出、土砂の搬出に際しては走行ルールの遵守、工事区域内の低速走行の限定により騒音や粉じん等の環境負荷の低減に努めます。



沖縄県土木建築部 南部土木事務所

〒900-0029 沖縄県那覇市旭町 116 番地 37

沖縄県南部合同庁舎 (7 階・8 階)

TEL.098-866-1129 FAX.098-866-6906

南部東道路建設現場事務所

〒901-1206

沖縄県南城市大里字仲間 1112-2

TEL098-944-5155 FAX098-944-5165

令和 4 年 1 0 月発行